

そらのとり

岩見沢聖十字幼稚園だよりNo. 4

2023年7月21日発行



詩編27：1より)

7月の聖句 『主はわたしの光』

過去の思い出です。分かち合いたく存じます。

故郷を離れて、それでも何年おきかで帰省することができました。いつも、実家に到着するのは夜遅くになります。母はどんなに夜遅くとも、必ず玄関の外灯をつけて帰りを待っていてくれました。わたしは玄関の引き戸を引き、「ただいま帰りました」と言うや、母はいつも起きていて、居間から「おかえり……」と答えるのでした。わたしの故郷の言葉は歌うように抑揚をつけますので、母の言葉の響きによって、故郷に帰ってきたことを実感するのでした。

些細なことですが、外灯の光は待っていることの象徴であり、それも喜んで待つことの象徴です。

わたしは、イメージします。光としての主イエスが、いつもわたしを待っていてくださる存在であること。それも、喜びをもって。

そう思うと慰めと励ましを受けるのです。

チャップレン 司祭いけだとおる

* 今月、新潟で最近までお一人住まいをされていたチャプレンのお父様が天に召されました。そんな中故郷からすぐに戻られて、子ども達の祝福のためにお誕生会に来て下さったことに感謝します。

ふるさと岩見沢の一番楽しい季節、夏の活動について、ご紹介します。
(冬も楽しい?) サマータイム

水遊び・泥んこ遊び

星十字幼稚園でずっと昔から大切にしている活動に「ネイチャーランド」があります。このさと岩見沢の豊かな自然。幼児期は特に自然から多くのめぐみを受けるからです。鳥や蝶などの危険をきちんと避けながら、このすばらしい体験を心の中に持っていてほしいのです。

イチャーランド

一緒にで楽しもう！バザー・フェスティバル

PTA や、おやぢの会のみなさんが、今、一生懸命準備して下さっているバザーフェスティバル。聖十字
大人たちの力はすごいな、お父さんやお母さんたちと、先生たちで、一緒に何か歌える歌ないかなー・・
思っていたら、ラジオから嵐の「ふるさと」が流れてきました。久々に聞くと、歌詞もとっても素敵で
、ぜひ閉会の時に、会場にいる大人みんなで歌いたいのですがどうでしょうか。(裏面に歌詞あります。1
省略で2番からです。) 知らない人でも、きっと歌えます。伴奏はリンクさんにお願いしました。

曰、朝から晩まで力いっぱい頑張ってるお父さん、お母さん、ぜひ家事や運転の合間に練習お願いします！たまには大人が声を揃えて歌うところを子どもに見せましょう。

十字幼稚園が、あつたかい「ふるさと」として、子ども達の心にいつまでも残ってくれますように・・。